



飛鶴の森林から

発行日
2013年11月29日 第81号
林野庁 北海道森林管理局
釧路湿原森林ふれあい推進センター



▽ 観察する親子連れの様子



▽ 会場の釧路市子ども遊学館

サイエンス屋台村

森林環境教育

11月3日(文化の日)、釧路市子ども遊学館で、青少年のための科学の祭典「サイエンス屋台村」が開催されました。

この催しは、科学教育者等が、実験を通じて青少年に、科学のおもしろさを知ってもらうことを目的として、小学校をはじめとして、中・高・大学等の教育機関や官公庁、NPO法人など、18の団体が33の演題を設け、物理・科学の実験や体験教室が行われました。

当ふれあいセンターは、電子映像拡大鏡を用いて、アクリル封入された稚樹や葉、種子等を観察するブースを出展し、そこに映し出された、種子の特徴やその散布の方法を説明しました。参加者の中には、説明を一つ一つ漏らさずに、一生懸命にメモを取っていた子どもがいたり、植物の種子散布の知恵を学んでいた子どもがいたり、また、室外からコケ、地衣類、松の葉等を持ってきて観察する親子もおり、拡大映像に驚きの声を上げながら、見入っていました。

この日の子ども遊学館は、小・中学生を対象として、無料で解放されたこともあり、たくさんの親子連れや子ども達で賑わっていました。



▽ 熱心にメモを取る子どもの様子



▽ パネル展示の様子



▽ 工作に取り組む子どもの様子

木育・森づくりパネル展に参加

11月9・10日の両日、イオンモール釧路昭和のコンサート広場で、くしろ森と緑の会が、釧路地域の森づくりや緑化活動を知ってもらうことを目的として「2013 木育・森づくりパネル展」を開催しました。

当ふれあいセンターでは、根釧西部森林管理署とともに、9日の「木とのふれあい体験コーナー」に参加し、パネル展示と併せて、松ぼっくりを使ったミニツリー作りに、多くの皆さんに参加していただきました。

また、この2日間、「木とのふれあいコーナー」では、本立て作り・置台作り・木の葉のしおり作り・木のマグネット作り等を行えるブースが設けられるとともに、「木育ひろば」では、「木育の球のプール」や「様々な木製遊具の遊び場」等が設けられ、多くの家族連れで賑わっていました。



▽ 「木育ひろば」の様子



